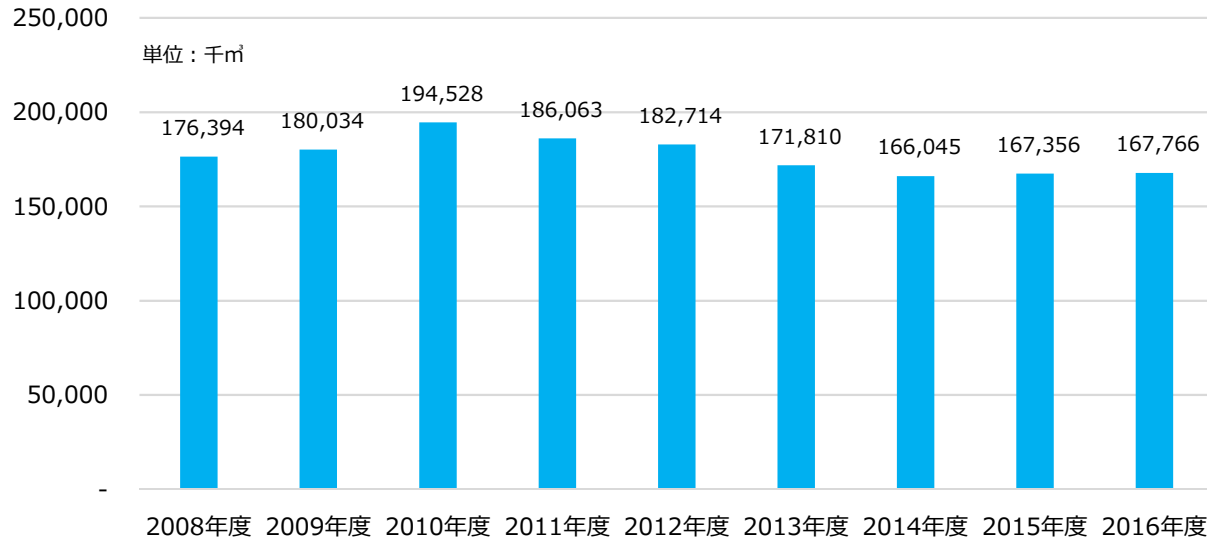




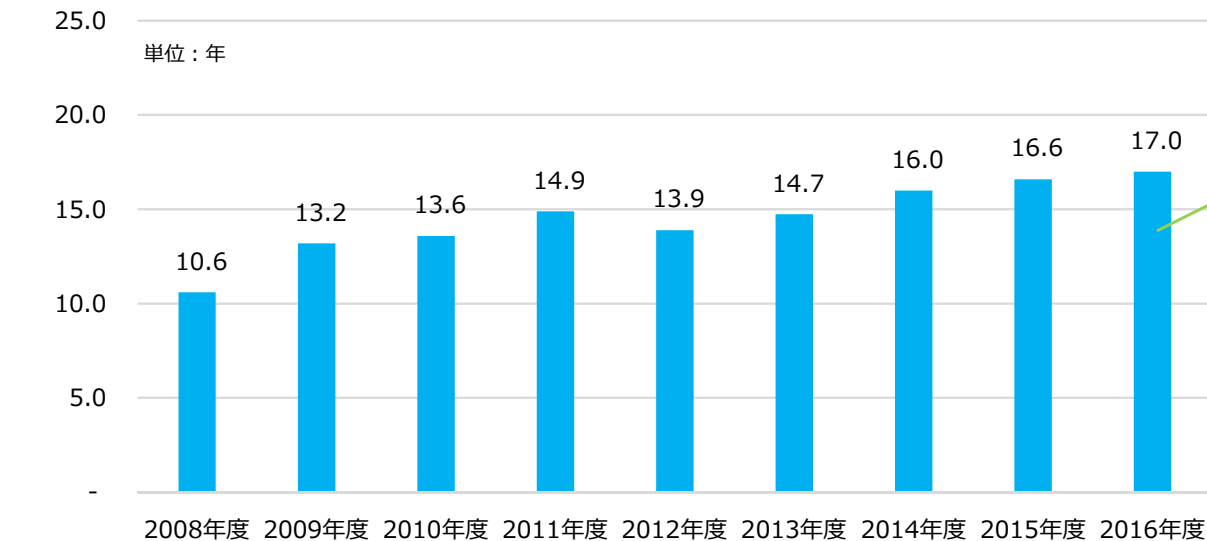
## 最終処分場の残余年数等の推移

2016年度末現在の最終処分場の残存容量は約16,776万 $m^3$ であり、また、最終処分場の残存容量から最終処分場の残余年数を推計すると、全国平均では17.0年となっております。

### 【最終処分場の残余容量 - 全国平均】



### 【残余年数 - 全国平均】



首都圏（茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県）の平均は、5.6年であり、依然として厳しい状況にあります。

出典：産業廃棄物処理施設の設置、産業廃棄物処理業の許可等に関する状況（平成28年度実績）について（2019/4/15公表）